

## AYA研 Line

がんと共に生きる若者を支える！全国どこにいてもがん告知後速やかにAYA世代がん患者さんが必要とする情報にたどり着けること、またAYA世代がん患者さん同士の交流を求める方がAYA世代がんの交流の情報を得られることを目的として、AYA世代がん患者さんのための、知りたいときに知りたい情報だけを提供。



## AYA Life

このサイトには、AYA世代のがん患者さんと、周囲にいるみなさんが抱える、がんに関わる不安やとまどい、怒り、ストレスなど、「モヤモヤ」「ざわざわ」した気持ちを少しでも軽減できる場所になればという思いを込めています。



## AYA 世代のがんとくらしのサポート

病気や治療そのものというより、それらがAYA世代がん経験者の心、からだ、くらしに与える影響や、対応するときのヒント、人生との向き合い方のアドバイス、そして同様の経験をした「先輩」の体験談を紹介。



## STAND UP!!

若年性がん患者団体STAND UP!!は39歳までにがんに罹患した、がん経験者による団体。現在闘病中または退院後の若年性患者の生活の質の向上を目的としています。「がん患者には夢がある」をスローガンに現在闘病中の方へ「一人じゃないよ」というメッセージを届けることを活動の中心としています。



埼玉県立がんセンター地域連携・相談支援センター  
(平日9時～16時)  
電話：048-722-1111 (代表)



## 院内 WiFi はじまりました！

4階、8-10階、1月から外来エリア  
全館配備に向けて準備が進んでいます。  
利用に関する詳細は各病棟へご確認ください。

**AYA世代** = Adolescent and Young adult(15~39歳)のこれまで年齢に応じた支援の届かなかった年代の患者さんへ

## ピア・サポートとは？

ピア (Peer) は仲間、サポート (Support) は支援です。つまりピアサポートとは、「体験を共有し、ともに考える」ことです。ピアサポートは、仲間による仲間への支援という形で行われます。



そのため、ピア (仲間) ならでの支援ができるところに大きな意味があります。ピアサポーターは、医療者や福祉関係者、あるいは行政などの専門家とは違った役割があります。今回はオンライン上のピア・サポート情報サイトをご紹介します。

# AYA世代の調査：AYA患者さん(40歳未満)の悩みは？

2021年度埼玉県立がんセンター調査

## 悩み

## 気がかり

	全体	15-19歳	20-29歳	30-39歳
1位	きもちの つらさ	きもちの つらさ	きもちの つらさ	きもちの つらさ
2位	痛み	痛み	不眠	痛み
3位	不眠	便秘	だるさ (つかれ)	不眠
4位	だるさ (つかれ)		食欲不振	だるさ (つかれ)
5位	食欲不振		便秘	食欲不振

	全体	15-19歳	20-29歳	30-39歳
1位	仕事	学業 その他	仕事 日常生活 その他	仕事
2位	医療費・ 生活費		学業 排泄	医療費・ 生活費
3位	日常生活 その他			日常生活 不妊治療・ 生殖機能
4位	不妊治療・ 生殖機能			脱毛などの 容姿の変化 その他
5位	脱毛などの 容姿の変化			食事

「その他」には  
運動のこと、遺伝のこと、子供への告知などが気がかりとして挙げられています。

ライフステージと共に悩みは変化していくと言われています。  
是非一度、スタッフまでお気軽にご相談ください。

